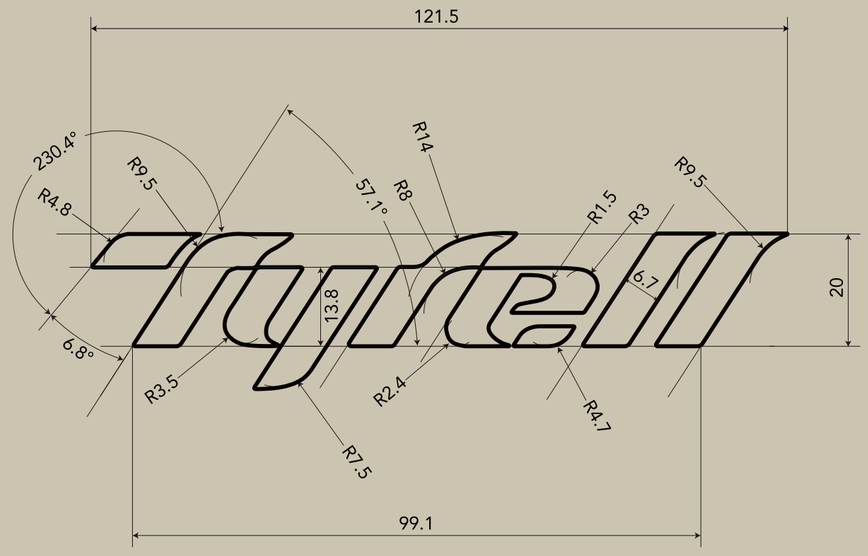


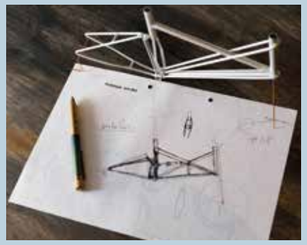


Items: MiniVelo Catalogue 2026			Company: IVE emotion Co.,ltd.
Drawing No.: ********			
Material: Al7075 / Finish: raw			Date: Jan.12.2026
Designer: M.Hirose	Inspection: *****	Approval: *****	
SHEET: ******			SCALE: 1:1 / SIZE: A4

STORY&MISSION

Tyrell story

自分が欲しいと思える自転車を自分で生み出したい。
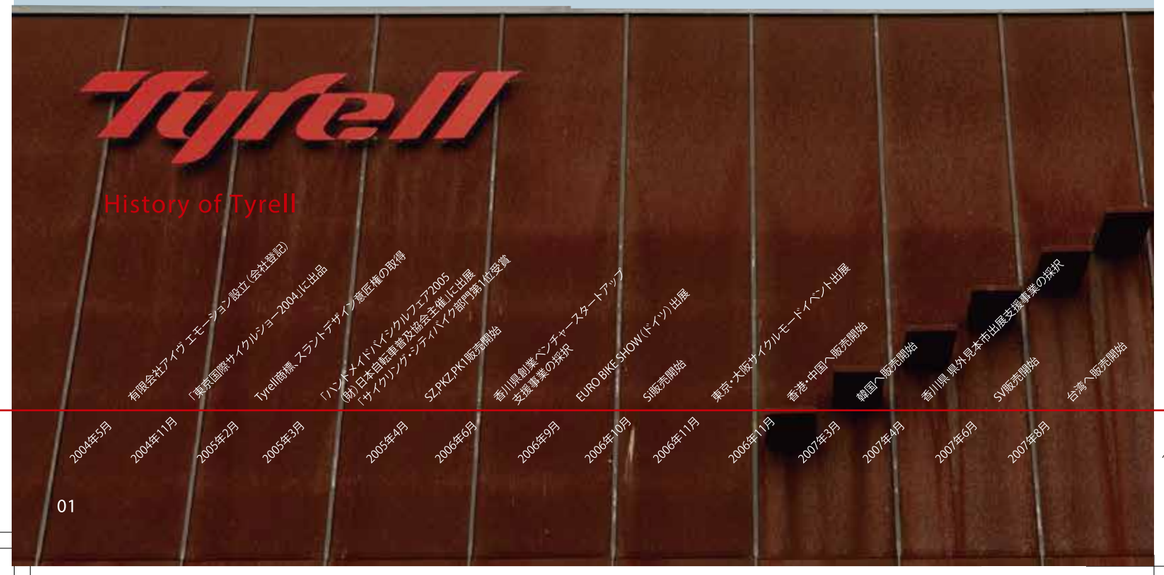


Tyrellは創業者（現代表取締役）廣瀬　将人の自宅納屋から、2004年5月にスタートしました。独自のアプローチで生み出される自転車は「軽量で走りが良く、美しいシルエット」を特徴とし、世界中の自転車ファンを魅了します。
そして、2015年9月に自社工場を開設し、現在ではカーボン製品の自社生産も可能となりました。自宅納屋で夢見た「理想の自転車を生み出す環境」がようやく整いました。ここから始まるTyrellの新しいチャレンジにご期待ください。

Mission

製品を通じてユーザーの皆様とemotionalな体験を共有する事。



Tyrellが一番大切にしているのは、唯一無二のemotionalな体験を、お客様にご提供すること。その体験をお客様と共有すること。自転車で得られるemotionalな体験とは何でしょうか？それは、自転車で走るというアクティビティーの楽しさを指すのではなく、Tyrellを手にすることでしか得られない感動体験と私達は定義しています。いつものサイクリングロードが、Tyrellとなら必ず新しい感動に出会えます。「自転車と一体になって駆ける喜び」や「苦手をカバーしてくれる安心感」「磨き抜かれたプロダクトを所有する喜び」は、自転車と過ごす時間を大切にするTyrellだから得られる体験。そんなemotionalな体験を皆様と共有する















Tyrellの自転車づくり

感動（エモーション）を与える、発想豊かなバイクづくりに挑む

Tyrellは自社工場を持ち、製品開発から製造、販売、ユーザーサポートを自社でオペレーション出来る、世界的に見ても数少ない自転車メーカーです。特に自社工場で製品開発を行っていることが私たちの拘り。自社工場を持たなくても、グローバルなサプライチェーンによって、第三国での製造が低コストで可能な現在、Tyrellが日本国内に自社工場を持つことにはどんな意味があるのでしょうか？

Tyrellが考える「emotionalな体験が得られる自転車」を生み出す為には、試作を繰り返して細かなフィーリングの最適化を積み上げなければなりません。自社の製造設備を持たない場合、納得できるフィーリングが得られるまで、何度も試作を繰り返すことは困難です。海外の製造委託先へ何度も試作のやり直しを求めることは、コストや時間的な制約が大きいからです。

自社の製造設備があればどうでしょうか？開発段階での試作の繰り返しや、スピーディーな設計変更が可能となり、理想とする自転車の設計が容易になります。自社工場があれば、高品質な自社での製造が可能なだけではなく、低コストな海外への製造委託でも高い完成度を持った製品が作れるのです。日本国内に自社の製造工場を持つことは、企業規模の小さな私たちにとっては大きなチャレンジです。それでも、曲げられない思いがあります。
「製品を通じてユーザーの皆様とemotionalな体験を共有する事。」
唯一無二の emotional な体験を、お客様にご提供することは、Tyrellの自転車づくりにおいて、絶対に譲る事ができないお客様とのお約束なのです。

2007年12月 香川県かがわ中小企業応援ファンド事業の採択
2008年4月 香川県かがわ中小企業応援ファンド事業の採択
2008年7月 香川県経営革新計画の認定
2008年8月 シンガポール、マレーシア、インドネシアへ販売開始
2009年4月 香川県かがわ中小企業応援ファンド事業（経営支援革新事業）の採択
2010年4月 初の折り畳みモデル、FX販売開始
2011年4月 CSi, CX, CXシリーズ販売開始
2012年11月 タイへ販売を開始
2013年4月 RX, FSX販売開始
2014年4月 CXS販売開始
2015年4月 IVE販売開始
2015年1月 新工場竣工
2016年4月 10周年記念限定モデルXF発売
2017年2月 インドネシアへ販売開始
2018年1月 IVE sports販売開始
2019年2月 ドイツへ販売開始
2021年7月 カーボンパーツの自社製造開始
2022年 FCX製造・販売開始

Tyrell Minivelo LINE-UP

商品の主な特徴アイコンの解説

20 451　20 406　18 355

20インチ451　20インチ406　18インチ355

ホイールサイズ

Tyrellの完成車には20インチ451、20インチ406、18インチの3種類のホイールサイズがあります。

Titanium 3Al-2.5V　Alloy 7005　Cr-Mo Steel

チタニュウム合金　#7005アルミ合金　クロモリスチール

フレーム素材

チタニュウム合金、アルミ、クロモリスチールの3種類のフレーム素材から作られています。

Folding

フォールディング（折畳み）

スポーツライドに必要な車体の剛性がしっかりとありながら、高い軽量性を併せ持ったフォールディングタイプです。

COLOR ORDER

カラーオーダー対応

お好みのカラーにカスタマイズが可能。美しさと高い耐久性で定評がある、カドワキコーティング社によるパウダーコーティングでご用意いたします。追加料金が発生するサービスです。

Tyrell 製品のご購入について

Tyrellの製品は日本全国にある、
Tyrell正規ディーラーでご購入いただけます。
https://www.tyrellbike.com/store-list/

Tyrell正規ディーラー一覧

Made in 讃岐 Line

全ての製造工程を香川県さぬき市に在る自社工場で行う製品群。製造品質を限界まで高め、量産品の枠を超えた究極のTyrellです。

FCX ▸5.6p



20 451　Cr-Mo Steel　Folding　COLOR ORDER

Factory Line

フレームの溶接、熱処理までを台湾で行い、フレームの最終仕上げ、精度管理、組み立て、最終検査を自社工場で行う製品群。ハンドル、コンポーネント等の仕様を変更することやカラーオーダーが可能。貴方だけの1台をご用意いたします。

PK1 ▸7.8p



20 451　Titanium 3Al-2.5V

CSi ▸9.10p



20 451　Alloy 7005

FSX ▸11.12p



20 406　Alloy 7005　Folding　COLOR ORDER

Basic Line

性能や品質を落とさず価格とのベストバランスを求めて、製造を台湾に委託し品質の最終検査を自社工場で行う製品群。貴方のライフスタイルに寄り添える1台をご用意いたします。

IVE ▸13.14p



18 355　Cr-Mo Steel　Folding

FXα ▸17.18p



20 406　Alloy 7005　Folding

FCX

虚飾を排し、乗り手とシンクロする事のみを磨き上げたTyrellのニュージェネレーション。

FCX エフシーエックス

●フレームセット
付属品：フォーク、リアブレーキキャリパー、ヘッドセット、トップカバー、
スペーサー、コラムクランプ、シートクランプ、FDバンド、ケーブルアジャスター付属

●ドロップハンドル完成車
SHIMANO ULTEGRA Di2 2x12s 仕様
SHIMANO 105 2x11s 仕様
コンポレス仕様（※）
※完成車からコンポーネントパーツ（前後ディレーラー、BB、フロントブレーキ、
クランク、チェーン、カセットスプロケット、コントロールレバー）を除いたセット

●標準カラー：せとしるベルビーレッド、匠瀬戸内ブルー
●フレーム素材：クロモリTW4130　トリプルバテッドチューブ（0.7-0.4-0.7他）
●ホイール：AM-6 451（F24H/R28H、OLD F100/R130）
●タイヤサイズ 20-1.1/8"（28-451）
●重量：10.0kg（MSサイズ、ドロップハンドル完成車、SHIMANO 105仕様、ペダルレス、
せとしるベルビーレッドの場合）
●フレームサイズ：XS、MS、ML
※価格は下記のQRコードからご確認ください。

20 451　Cr-Mo Steel　Folding　COLOR ORDER


匠瀬戸内ブルー


せとしるベルビーレッド

FCXはスピードではなく、自転車と対話する楽しさを追求した全く新しいコンセプトのフォールディングバイク。Tyrellの新世代を担うフォールディングプラットフォームと、スラントデザインテクノロジーを採用したクロモリフレームは、しなりを生かした「乗り手との一体感」を求めて、「走る・曲がる・止まる」と言った、バイクの基本性能を徹底的に磨き上げました。

フレームとフォークは香川県の自社工場で生産される「Made in 讃岐 Line」の製品で、オーダーを頂いてから生産する、完全受注生産でご用意いたします。
3種類のフレームサイズ（XS、MS、ML）、190色の中から選べるフレームカラー、フェンダー取り付け台座の有無、キャリア取り付け台座の有無等、お客様のご要望を細かく反映させた、貴方だけの1台をお届けいたします。


1


2


3


4


5



6

1. 完全自社生産のフルカーボンフォーク	最も高品質なカーボン製品の製造方法と言われるオートクレーブ製法を採用。
2.3. Tyrellの新世代フォールディングプラットフォーム	シートステー連結部は、パーツクリアランスの最適化と、φ12.0の大径シャフトで固定する事で、従来品とは比較にならない高い結合力でフレームを固定することが可能となりました。
	セーフティー機構はワンタッチで解除できる、ロックプレート式を採用。 通常品のハンドルステムが使用できる、ステアリングのフォールディング機構を採用することで、ハンドル固定力が大幅にアップ。
4. コンパクトで収まりが良い折り畳み	406ホイールのフォールディングモデルと変わらない折り畳みサイズ（当社比）。H770×W870×D320（ドロップハンドル）。
5. フレームサイズはお体に合わせて3種類	XS（適合身長145〜165cm、体重85kｇ以下）、MS（適合身長160〜175cm、体重85kg以下）、ML（適合身長170〜185cm、体重85kg以下）。その他、装備品を装着するための台座を取り付けるオーダーが可能。
6. カラーオーダー可能	提案色から、お好みのカラーに、KADOWAKIコーティングによるカスタマイズが可能です。

PK1

唯一無二、ミニベロの限界性能にチャレンジした孤高の一台。

PK1 ピーケーワン

●フレームセット

付属品：フォーク、ヘッドセット、トップキャップ＆トップカバー、
FDバンド、Tiシートクランプ、Di2アタッチメント

●ドロップハンドル完成車

SHIMANO ULTEGRA Di2 2x12s 仕様
SHIMANO 105 2x11s 仕様
コンポレス仕様（※）

●フラットハンドル完成車

SHIMANO 105 2x11s 仕様
コンポレス仕様（※）

※完成車からコンポーネントパーツ（前後ディレーラー、BB、ブレーキ、クランク、
チェーン、カセットスプロケット、コントロールレバー）を除いたセット

●標準カラー：スコッチブライト仕上げ
●フレーム素材：Ti 3AL-2.5V ダブルバテッドチューブ
●ホイール：AM-6 451（F24H／R28H、OLD F100／R130）
●タイヤサイズ：20-1-1/8"（28-451）
●重量：8.4kg（ドロップハンドル完成車、SHIMANO ULTEGRA仕様、ペダルレス）
※価格は下記のQRコードからご確認ください。

20 451　Titanium 3Al-2.5V



自転車に最適化された、Ti-3AL2.5Vチタン合金のダブルバテッドチューブと、Ti-6AL4Vチタン合金の削り出しパーツをフレーム材として使用するフレームは、素材の質感がそのまま楽しめる未塗装でご用意。Tyrell独自のスラントデザインフレームと相まって、ハイエンドモデルであることを見るものに主張します。

PK1の本質はルックスではなく、個性的な走行性にあります。ミニベロのメリットを最大化したフレーム設計でミニベロの限界まで磨き上げた走行性は、ペダル入力に対して即応する強烈な加速感を持ち、あまりにも強烈な個性は一度乗ってしまうと忘れることが出来なくなる程・・・。猛毒に侵される快感を貴方に。













1. Di2アタッチメント	電動変速コンポを使用した場合、バッテリーを内蔵したり配線をフレーム内に収めることが出来るアタッチメント式のカバーを採用。機械式、電動式の両方のコンポーネントに対応。
2. フルカーボンフォーク	コラムシャフトまでカーボン製の軽量フルカーボンフォークを採用。
3. 美しいTig溶接	美しい溶接ビードは、幅と間隔が均質で高い溶接技術の証。
4. ヘッドバッジ	ハイエンドモデルの証、プレートタイプのヘッドバッジを採用。
5. ホイール	回転性能に定評があるTyrellのハブに、ワイドリムを組み合わせた高性能ホイール AM-6 451を装備。ワイドリムは低目のエア圧でも、低い転がり抵抗とコーナーでの踏ん張り感が魅力です。
6. フレーム	Tyrell独自のフレーム設計「スラントデザインテクノロジー」を採用。多数の三角形が構成されることで、横、捻り方向に高い剛性を示しつつ、縦方向の剛性は高くなり過ぎない、乗り心地と高性能を両立させたフレームワーク。

CSi

世界中の走り屋に愛される、ピュアストリートレーサー。

CSi シーエスアイ

●フラットハンドル完成車
SHIMANO TIAGRA 2x10s 仕様

●ドロップハンドル完成車
SHIMANO 105　2x11s 仕様

●標準カラー：　勝色（カチイロ）、ターコイズナイト、キャンディレッド、ペリリウムグレー
●フレーム素材：AL7005ダブルバテッド＋CFRP
●ホイール：AM-6 451（F24H／R28H、OLD F100／R130）
●タイヤサイズ：20-1-1/8"（28-451）
●重量：8.6kg（ドロップハンドル完成車 SHIMANO 105仕様 ペダルレス）
※価格は下記のQRコードからご確認ください。
※画像は、ドロップハンドル完成車（SHIMANO 105 2x11s仕様）

20
451

Alloy
7005


キャンディレッド


ターコイズナイト


ペリリウムグレー


勝色（カチイロ）

フレームセット重量2.2kg（フォーク含む）は、Tyrellの製品ラインアップ中で最軽量。フレームのフロント部分がAL7005アルミ合金製、リア部分はカーボン製のハイブリッドフレーム。アタッチメントを交換することで、機械式コンポと電動変速コンポの両方に対応可能。剛性感が高くガッチリとしたフロントフレームに、カーボンのしなやかさが活きるリアフレーム＆フロントフォークの組み合わせは、ペダル入力に対して軽やかに反応し、飛ぶような走行フィーリングが得られます。
強烈な加速感を持つ個性的な「PK1」に対して、軽くしなやかでバランスの取れた走行性を持ち「トータルバランスのCSi」と言えます。小径車であることを忘れてしまう程の走行性が、世界中の走り屋から愛されるストリートレーサーです。


1


2


3


4


5


6

1. Di2アタッチメント	電動変速コンポを使用した場合、バッテリーを内蔵したり配線をフレーム内に収める事が出来るアタッチメント式のカバーを採用。 機械式、電動式の両方のコンポーネントに対応。
2. フルカーボンフォーク	コラムシャフトまでカーボン製の軽量フルカーボンフォークを採用。
3. 美しい溶接個所の仕上げ	溶接ビードが目立たないスムースウェルディングを、更に手仕上げで磨き上げる事で、滑らかで美しいフレームシルエットを実現しています。
4. カーボンバックシステム	接着技術により、CSおよびSSをカーボンにした希少なカーボンバックシステム。軽量化と優れた振動吸収性を発揮します。
5. ホイール	回転性能に定評があるTyrellのハブに、ワイドリムを組み合わせた高性能ホイール AM-6 451を装備。ワイドリムは低目のエア圧でも、 低い転がり抵抗とコーナーでの踏ん張り感が魅力です。
6. フレーム	Tyrell独自のフレーム設計「スラントデザインテクノロジー」を採用。多数の三角形が構成される事で、横、捻り方向に高い剛性を示しつつ、 縦方向の剛性は高くなり過ぎない、乗り心地と高性能を両立させたフレームワーク。

FSX

Tyrell最強の走行性能を備えたフォールディングレーサー

FSX エフエスエックス

●フレームセット

付属品：フォーク、ヘッドセット、トップキャップ＆トップカバー、
FDバンド、シートクランプ、Di2アタッチメント

●フラットハンドル完成車

SHIMANO TIAGRA 2x10s 仕様
コンポレス仕様（※）

●ドロップハンドル完成車

SHIMANO 105 2x11s 仕様
コンポレス仕様（※）

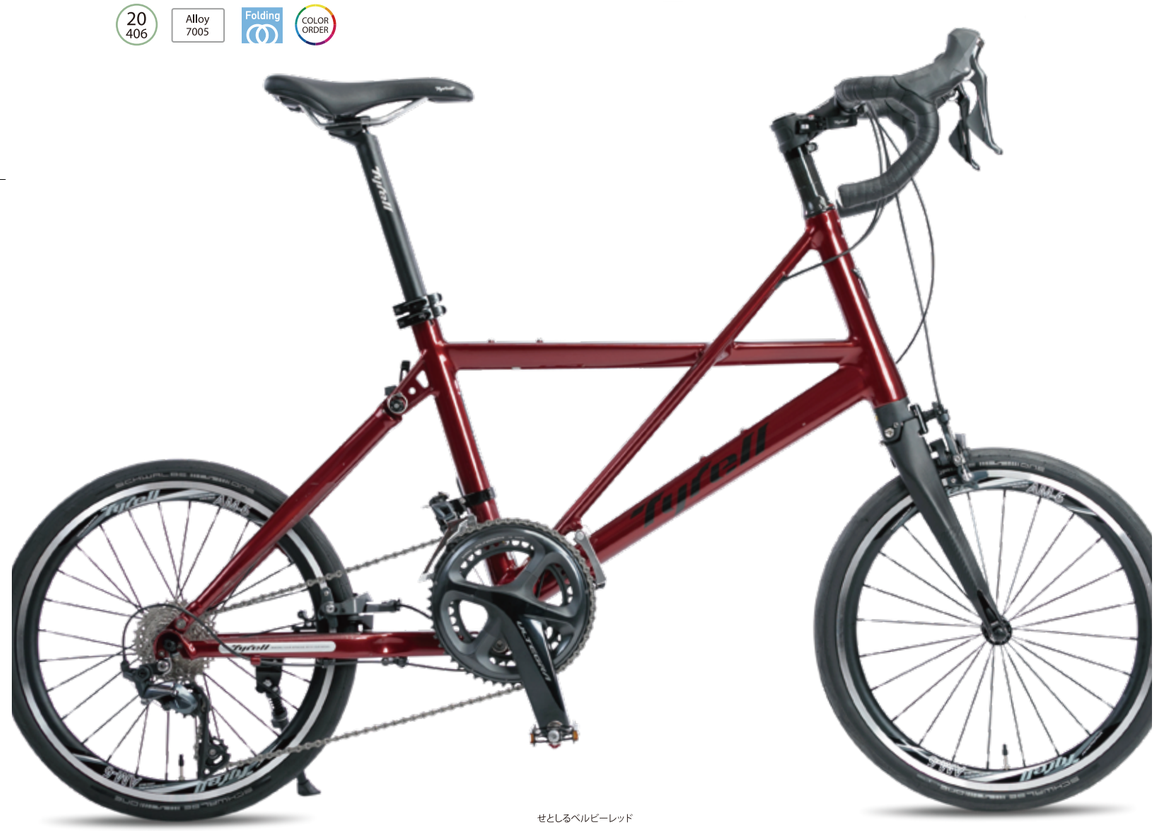
※完成車からコンポーネントパーツ（前後ディレーラー、BB、ブレーキ、クランク、チェーン、カセットスプロケット、コントロールレバー）を除いたセット

●標準カラー：せとしるベルビーレッド、匠瀬戸内ブルー
●フレーム素材：AL7005ダブルバテッド
●ホイール：AM-6 406（F24H／R28H、O.L.D F100／R130）
●タイヤサイズ：20-1.1"（28-406）
●重量：10.1kg（ドロップハンドル完成車 SHIMANO 105 2X11S 仕様 ペダルレス）
※価格は下記のQRコードからご確認ください。

20 406 / Alloy 7005 / Folding / COLOR ORDER



匠瀬戸内ブルー



せとしるベルビーレッド

フレームの剛性不足や重量増といったフォールディングバイクの弱点を克服し、スポーツバイクの領域まで走行性能を高めた走りは、クロスバイクを軽く凌駕しロードバイクに肉薄します。折り畳み機構をフレーム中央に設ける事無く、フレームが描く三角形の頂点部分で折り曲げることで、分割されているフレームとしては異例なほど高いフレーム剛性を実現。基本設計はFXと同一としながら、フレームの部材を大径薄肉化、スーパーオーバーサイズへ大径化したヘッドベアリング、フォークをフルカーボン化する事で、FXよりも高い走行性を示します。妥協無き走行性能をフォールディングバイクに求めるならFSXは最高のパートナーとなるでしょう。



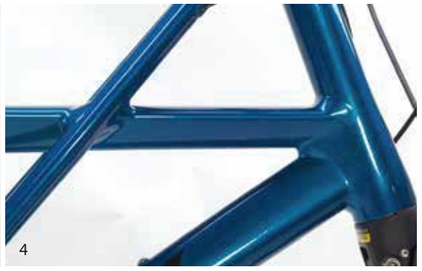
1



2



3



4



輪行バッグ　キックスタンド

5



6

1. 輪行し易い折り畳みサイズと形状	H810×W900×D350（フラットハンドル完成車）の折り畳みサイズは薄く前後の重量バランスも取れていて、しかも軽量。表示サイズは大きくても、実際の輪行性能は非常に良好です。
2. Di2アタッチメント	電動変速コンポを使用した場合、バッテリーを内蔵したり配線をフレーム内に収めることが出来るアタッチメント式のカバーを採用。機械式、電動式の両方のコンポーネントに対応しています。
3. フルカーボン フォールディングフォーク	フォールディング式のフォークでありながら、コラムシャフトまでカーボン製の軽量フルカーボン製。ロワー側のベアリングは1-1/4インチのスーパーオーバーサイズを採用。FSXの走りの心臓部がこのフルカーボンフォールディングフォークです。
4. 美しい溶接個所の仕上げ	溶接ビードが目立たないスムースウェルディングを、更に手仕上げで磨き上げることで、滑らかで美しいフレームシルエットを実現しています。
5. 用途が広がるオプションパーツ	さらに便利に使えるオプションパーツをご用意。折り畳んで公共交通機関を利用する際に必要な輪行バッグ、使い勝手が大幅にアップするキックスタンド。
6. カラーオーダー可能	提案色から、お好みのカラーに、KADOWAKIコーティングによるカスタマイズが可能です。

IVE

抜群の安定感で、優しく乗り手をサポートしてくれる街乗り自転車。

IVE イブ

IVEstd フラットハンドル　シマノCLARIS 1x8s

●標準カラー　ヘイジーブルー＆グロスブラック
　　ラスティブラスメタリック&ピアノブラック
　　鶯（ウグイス）
　　マシングレーマット＆サンセットオレンジ
●フレーム素材 クロモリ（TW4130）
●ホイール　18ﾀｲﾔ（24-355）,OLD F74mm/R120mm
●タイヤサイズ 18-1.5（40-355）
●重量　11.5kg ペダルレス
※価格は下記のQRコードからご確認ください。

18 355　Cr-Mo Steel　Folding


ヘイジーブルー&ピアノブラック


鶯（ウグイス）


ラスティブラスメタリック&ピアノブラック


マシングレーマット＆サンセットオレンジ

「乗り手に寄り添う･･･」がキーワードとして開発されたIVE。
初めて小径車のオーナーとなる方や、自転車のライディングテクニックに自信が持てない方等、「どんな方でも※安心安全にサイクリングを楽しめる。」
そんな自転車には何が必要なのかを深く掘り下げて開発されたIVE。

凸凹路面の左側通行、曲がりくねった下り坂･･･いつもの苦手な道が、IVEとなら楽しい道にきっと変わります。様々なオーナー様の多様なライフスタイルに寄り添うために、ワンタッチで着脱が可能なバッグシステムや、折り畳んだ状態の安定性が高まり沢山の荷物が積めるリアキャリアなど、多彩なオプションパーツもご用意しました。全ては貴方に寄り添うために。
※自転車で走行できる技量は必要です。


1


2


3


リアキャリア
4


5


6

※画像は、旧カラーです。

1. 輪行し易い折り畳みサイズと形状	H610×W710×D350のコンパクトサイズに簡単な操作で折りたたむことが出来ます。折り畳み操作も簡単で、手順がイメージしやすく不慣れな方でもすぐに習得可能です。
2.3. ワンタッチでリアフレームの折り畳みが完了	ハンドルにあるロックオフレバーを操作するだけでリアフレームの折り畳みが完了し、その状態で自立させることが可能（シッティングスタイル）。
4. リアキャリア取り付けでスタンディングポジション可能	リアキャリアの取り付けでスタンディングポジションが可能になります。簡単な操作と占有スペースが少ないことが特徴のポジションで、エレベーターへの持ち込みや、玄関等の狭いスペースでの保管を可能にします。
5.6. 抜群の安定感は、高性能フレームの証	前後のフレームを連結している支点部分は、自転車としては異例なほどの高い強度を持たせていたり、横方向にしなやかな動きの出るチューブ形状とすることで、安心安全なサイクリングをお約束。

IVE

ACCESSORY

IVEの楽しみ方
さらに広がる。













※イメージ画像は、現行カラーと異なるものが含まれています。



金属バネ特有の自然なストローク感、乗り心地の良さと瞬発力が体感できます。

リアウェイブショック
重量:113g



スプリングの硬さを、初期荷重状態から3mmまでの範囲内で自由にセッティング可能です。



リアの折り畳みや自立が困難な場合に威力を発揮します。

IVE用キックスタンド
材質:アルミ製、長さ調整機構付き
カラー:ブラック、重量:220g



底面はファスナーで脱着、取り外せばキャスターで転がし移動が可能です。

IVE専用輪行バッグ
SP(セパレート)

付属品:収納ポーチ、ショルダーベルト、
重量:490g(ポーチ含む)
バッグサイズ:底面 330x640mm/
上面 220x800mm/高 700mm
ポーチサイズ:125x80x170mm





収納ポーチはハンドル付近やサドル後部に取付けが可能、輪行バッグを取り出せば簡易バッグとしても利用できます。

※底面を取り外して車体を転がす際は、必ず別売の専用リアキャリア、ベアリングキャスターを装着してご利用ください。



装着したまま折り畳みができ、サイドバッグなどの使用により積載力もアップ、長期のツーリングなどに威力を発揮します。直立させることもできます。

IVE用リアキャリア
仕様:6061アルミ製、ベアリング内蔵式キャスター付き
カラー:マットブラック・パウダーコーティグ
重量:694g(キャスター含む総重量)
荷台部分の最大積載量:25kg





IVE専用ベアリングキャスターとの併用により、折り畳んだ状態で車体を転がすことができます。

FXα

通勤、普段使いから週末の本格的なサイクリングまでカバーできる、スポーツバイクのベストバイ。

FXα　エフエックスアルファー

フラットハンドル完成車　スタンダード仕様 シマノSORA 1x9s

●標準カラー　レッド＆グロスシルバー
　　スカイブルー&ピアノブラック
　　チタニウムグレーマット&ピアノブラック
　　ブラックパープル&ピアノブラック
●フレーム素材 AL7005ダブルバテッド
●ホイール　AM-6 406（F24H／R28H、OLD F100／R130）
●タイヤサイズ 20-1.1（28-406）
●重量　9.5kg ペダルレス
※価格は下記のQRコードからご確認ください。

20 406　Alloy 7005　Folding


スカイブルー&ピアノブラック


ブラックパープル&ピアノブラック


チタニウムグレーマット&ピアノブラック


レッド&グロスシルバー

FXαのフレームは上位モデルFXと共通品で、高い走行性や軽量性、スタイリッシュなデザインはFXと全く同じ。塗装や装備パーツの仕様をカジュアルなテイストでリメイク。普段使いの手軽さや、通勤、週末の本格的なサイクリングまでカバーできる、Tyrell製スポーツフォールディングバイクのベストバイ。「もっと遠くまで行ってみたい。」「あの山を越えてみたい。」ご購入後に生まれる貴方の「もっと・・・」に、FXαならしっかりお応えできる高い基本性能があります。上位グレードのコンポーネントを使用して、フロントギアを２段化したり、ドロップハンドルに換装したり。シマノ製ロードコンポーネントを使用して、Tyrellディーラーでのカスタマイズなら、メーカー保証は外れません。


1



輪行バッグ

キックスタンド

2


3


4


5



6

1. 輪行し易い折り畳みサイズと形状	H810×W900×D350の折り畳みサイズは薄く前後の重量バランスも取れていて、しかも軽量。表示サイズは大きくても、実際の輪行性能は非常に良好です。
2. 用途が広がるオプションパーツ	FXαを更に便利に使えるオプションパーツをご用意。折り畳んで公共交通機関を利用する際に必要な輪行バッグ、使い勝手が大幅にアップするキックスタンド。
3. カーボンフォールディングフォーク	アルミの折り畳み部分とカーボン製のフォークレッグを組み合わせ高い耐久性と軽量性を実現しています。
4. 美しい溶接個所の仕上げ	溶接ビードが目立たないスムースウェルディングを、更に手仕上げで磨き上げることで、滑らかで美しいフレームシルエットを実現しています。
5. ホイール	TyrellのスタンダードグレードホイールAM-6を標準装備。高性能ハブの高い回転性能とワイドリムによるグリップ力が特徴
6. 選べる4カラー	高品位、高発色のアクリル・ウレタン塗装を採用したフレームカラーです。

Slant frame Technology



スラントフレーム・テクノロジー

Tyrellのデザインアイコンとして親しまれているスラントデザインフレーム。
2本の傾斜したチューブが、フレームの両サイドに配されるその形状は、伸びやかで美しい外観が特徴です。しかし、スラントデザインフレームは造形の美しさを狙っただけではありません。

小径ホイールの自転車はその特性上、ロングホイールベース・低重心が必要であるとTyrellは考えています。通常のダイヤモンドフレームではロングホイールベース化による横剛性や捻り剛性の低下、低重心化によるヘッド剛性の低下などのデメリットが発生します。
それらのデメリットを克服し、ミニベロの走行性能を一気に高める事が可能なフレーム設計技術を、Tyrellではスラントフレームテクノロジーと名付け、その設計技術で作られたフレームを、スラントデザインフレームと呼んでいます。

ロードバイクなどで使われているダイヤモンドフレームは、フレームに加わる力に対して1つの三角形だけで抗うことになり、フレームの部材が持つ性能に頼る所が大きく、ミニベロや折り畳み自転車の様な複雑な設計要件を満たすことが困難でした。

スラントデザインフレームでは、ダイヤモンドフレームに2本のチューブを追加しただけのシンプルな構造ながら、実に11個の三角形をフレームが描く事になり、沢山の三角形で構成される構造物としての強さでフレームに加わる力を制御することが可能となります。
スラントフレームテクノロジーで得られる高い基本性能は、ミニベロや折り畳み自転車の弱点を克服し、その走行性能を一気に本格的なスポーツバイクへと引き上げることが出来る、小径車設計のブレークスルーと言っても過言ではありません。

スラントデザインフレームが持つ美しさは、性能を追求した結果得られた、機能美そのもの。
その普遍的な美しさをお楽しみください。





独自に研究開発に取り組み、築いたカーボン成形・テクノロジー







CFRPとは、2つ以上の素材を組み合わせた複合材（コンポジット）の一種で、炭素繊維を強化材として加えたものをCFRP（CarbonFiber Reinforced Plastics＝「炭素繊維で補強・強化されたプラスチック」の頭文字をとった略語）と呼びます。この炭素繊維は、1950年代に日本で発明され、高剛性、高強度といった特徴以外に「導電性・耐熱性・低熱膨張率・振動減衰性・X線透過性」といった特徴も兼ね備えており、それらの特徴を生かすことで軽量化・大型化・小型化・省エネ化などが期待でき、航空宇宙、自動車・バイク、スポーツ、医療、建築など、様々な用途で幅広く使われています。
特に、鉄の4分の1の比重で、比強度は10倍の「強くて軽い」優れた特徴は、スポーツ自転車にとって、最適な素材と言えます。我々は、この高機能素材を活用した製品を、自社製造することを目標に、2014年から、研究開発がスタート。

金属材料では難しい、設計の自由度、高い意匠性などが実現できる一方、設計の最適化のための強度や剛性の解析、CAD設計のスキル、材料の温度管理や製造プロセスの品質管理などのトータルワークは、多岐にわたり、我々のような小規模事業者が取り組むには困難な道のりでしたが、7年に渡る投資と研鑽が実を結び、2021年にFCX用フォークの量産化に成功しました。
このようにCFRP製品の全工程を自社で行うことに、こだわる理由は、設計から、金型製造～成形を一貫して取り組むことで、ノウハウが蓄積され製品化のスピードが上がること。そして、自前で目が届くきめ細かな管理が行えるために、付加価値の高い製品クオリティをお客様に提供できることです。我々のCFRP製造技術を生かした、高い付加価値をもった製品を、順次リリースしていきますので、乞うご期待下さい。


1


4


2


5


3


6

1.東レ製高品質プリプレグ	炭素繊維にエポキシ樹脂を含浸させた「プリプレグ」と呼ばれるCFRP材料は、東レ製。四国・愛媛工場から冷凍輸送され届きます。四国での連携強化を図り、地産地消のモデルを目指します。
2.積層・レイアップ	フォークの場合、70以上の工程に従い、プリプレグを、一枚ずつ、丁寧にハンドレイアップにより、積層していきます。プリプレグは、冷凍保存されたものを解凍後、使用。仕掛かり製品は、冷蔵保存により温度管理しています。
3.型入れ	自社製造したアルミ合金製のCFRP専用の上下に分割した金型を使い、積層した仕掛かり製品を、慎重に型入れしていきます。金型を直接温めたり、ドライヤーで材料を加熱して、プリプレグを柔らかくすることがコツ。この工程が最終の製品の外観の優劣を決める、大切な工程です。熟練したスタッフが、日々、取り組んでいます。
4.バギング・真空引き	耐熱製のナイロンシートで金型全体を包み、縁には、シーラントテープを貼り、ナイロンシートを密封します。その後、真空引きして、金型内の製品の積層間に残る空気を吸入します。この工程が製品品質を一段と高めます。
5.オートクレーブ成形	オートクレーブとは、複合材料成形のための加熱加圧容器。主に航空宇宙や高性能製品向けの製法で、自転車製品での活用は、極めてまれです。生産に手間はかかりますが、現在、最良のCFRP成形製造手法です。
6.脱型	オートクレーブで、約3時間の成形サイクル実行後、金型を冷却して、製品を金型から取り出す。真空引きと加圧（0.5Mpa)の効果により、余分なエポキシ樹脂が排出されます。Vf（繊維と樹脂との体積割合）は、70%が理想。

Powder coating

Tyrell

×

Powder coated by

KADOWAKI

カドワキコーティング社とのコラボと匠色の誕生ストーリー

美しい佇まいにまで拘るTyrellにとって、塗装の品質は大事なコンセプトの一つです。カドワキコーティング社は、パウダーコーティング（粉体塗装）をいち早く導入し、高い技術で業界をリードする粉体塗装の第一人者。日本のモノづくりの価値を追求するTyrellとカドワキコーティング社のコラボレーションは長く、これまでに高品質な量産カラーや特別なカスタムカラーをお客様に届けてきました。

パウダーコーティングは欧米でも高く評価され、有機溶剤等のVOCを使用しない、環境に優しく高い塗膜硬度による耐久性、そして耐薬品性、耐候性に優れた、永くTyrellの自転車を愛用して頂くために最適な塗装といえます。パウダーコーティングを国内で量産車に採用したのもTyrellが最初。また、パウダーコーティングで、車体のカラーを自由にカスタマイズして頂けるカラーオーダーもご用意。Tyrellディーラーにはカラーサンプル帳をご用意しており、190色以上の中からお好きなカラーをお選びください。



「匠色takumiiro」と「せとしるベルビーレッド」



Tyrellの故郷、香川県の高松港には、「せとしるべ」の愛称で地元の人々に愛されるガラスレンガの灯台があります。暗くなると内側に明かりが灯り、灯台全体が真紅に輝く美しい灯台です。
その「せとしるべ」をモチーフにした、パウダーコーティングによる、タイレルの新たなブランド・アイコンカラーが「せとしるベルビーレッド」です。「せとしるべ」は内側に明かりが灯っていないときは「ダークレッド」、内側に明かりが灯ると「鮮やかなレッド」に全体のカラーが変化します。この情景を塗装の単色だけで再現することは不可能でした。試行錯誤を繰り返し、ベースカラー（ローズピンク）と半透明のクリア（ダークレッド）を塗り重ねることで、光の強さと入射角の変化に応じて、上層と下層の色が混ざり合い色彩が変化する特殊な手法を開発しました。光がまっすぐにあたる部分は鮮やかなルビーレッドに輝き、光が斜めにあたる部分は深いダークレッドに表情が変化。真紅のラインが一筋、フレームに浮かび上がる様子は、「せとしるべ」そのもの。

こうして完成したオリジナルカラーが「せとしるベルビーレッド」です。このカラーの特長である、ベースカラーとトップコートが混ざり合う色彩表現は、フレームの微細な凹凸によるトップコートの厚みの変化で、色むらが発生してしまうという難しさをはらんでいます。一般的なフレームの品質では色むらが発生してしまうことから、フレーム表面には通常よりも高い平滑性が求められます。溶接部分や曲げ加工部分を手仕上げでスムージングしているTyrellのフレームなら、色むらが発生することはありません。「せとしるベルビーレッド」は、パウダーコーティングのパイオニアであるカドワキコーティング社の高度な塗装技術と、Tyrellの高いフレーム品質が無ければ実現できませんでした。

Tyrellの自転車は大量生産で生み出される工業製品というよりも、「職人の手仕事による工芸品」に近い特別な製品です。そのことを、多くのお客様にご理解いただくために生み出した、他には無い特別な色彩表現を私たちは『匠色takumiiro』と名付けました。

Tyrellの上位グレードに当たる商品群「Made in 讃岐 Line」「Factory Line」※1の自転車たちは、カドワキコーティング社の美しい塗装によって、その拘りが完成します。
磨き抜かれたプロダクトにしか宿らない「佇まいの美しさ」をお楽しみください。

BICYCLE RULES

Tyrellからのお願い

はじめに

Tyrellの自転車は全てスポーツ用自転車と呼ばれるカテゴリの自転車です。

スポーツ用自転車は、一般的なシティ車（俗に言うママチャリ等）と違って、取り扱いには特別な注意が必要です。

※詳しくは「国民生活センター」ホームページをご覧ください。
http://www.kokusen.go.jp/news/news.html

スポーツ用自転車の取り扱いには、どうして特別な注意が必要なのか？

一般的なシティ車（俗に言うママチャリなど、以下、シティ車）は、日常的な移動手段としての用途に耐えうる様に設計されています。自転車の取り扱いに不慣れな方が、誤った使用方法で使用してしまっても、ある程度までなら破損しない様に、強度的な余裕をもって設計されることが一般的です。

一方、スポーツ用自転車（以下、スポーツ車）の場合は、サイクリング等、その自転車でスポーツを行う事が目的の製品ですので、使用者が自転車に対する知識を、ある程度有していることが前提（正しい運用が前提）となり、想定されていない使い方に耐えうる強度を省いて、軽量性や走行性に重点を置いた設計となっている事が一般的です。この事は、高額なスポーツ車程、その傾向が強くなるのが一般的です。

Tyrell製の自転車も、ご使用になる方が正しいご使用方法で運用していただけることを前提に、軽量性や走行性を重視した設計としております。条件によっては、横倒しにするだけで重大なトラブルの原因となる破損が生じたり、屋外保管が原因で、製品の寿命が著しく短くなってしまう場合がございます。お取り扱い方法に起因した重大事故の発生を未然に防止する為に、要点をまとめました。



1 走り出す前に簡単なチェックを実施しましょう

- □ タイヤの空気圧は適正ですか？
- □ 前後ホイールのクイックレバーは正しく固定されていますか？
- □ ブレーキは正しく動作しますか？
- □ ハンドルにガタは有りませんか？
- □ フロントフォークにガタは有りませんか？
- □ サドルは正しく固定されていますか？
- □ 折り畳み機構は正しく走行状態になっていますか？

※チェック方法等、詳しくはTyrellディーラーまでお問い合わせください。

2 定期点検は必ず受けましょう

取り扱いがデリケートなスポーツ車には、定期点検が必要です。ご使用を重ねるうちに、消耗品の交換や各部の再調整が必要となります。愛車を良好なコンディションに保つ為には、目安として6カ月に1度の定期点検が必要です。また、ご使用になっていなくても長期間動作させていない場合は、パーツ類が動作不良を起こす可能性がございます。長らくご使用で無かった場合も、スポーツ車専門店での点検が必要となります。

※定期点検は原則有料となります。
詳しくはTyrellディーラーまでお問い合わせください。

3 屋内で保管してください

Tyrellの自転車は屋外で保管されることは想定されておりません。スポーツ車としての耐久性は充分ございますが、錆や汚れが原因でパーツの動作不良が発生したり、フレームが腐食して必要な強度が得られなくなる可能性もございます。又、屋根だけの駐輪場等での保管も同様です。必ず屋内保管していただき、長期間ご使用でない場合は、ご使用前にスポーツ車専門店で点検を受けるようにしてください。

4 わからない事はTyrellディーラーにご相談ください。

Tyrellの自転車をお使いの上で、わからないことがございましたら、Tyrellディーラーにご相談ください。

『製品の品質保証について』

Tyrellの品質保証を有効とするためには、以下の作業を納車時に実施していただく必要がございます。

1 受け取り確認書へのご記入とご署名。
Tyrellの自転車を受け取る際、「受け取り確認書」に記載のある事項に関して説明を受けたこと、また、それらの内容を十分に理解できたことを申告していただく意味で、「受け取り確認書」のチェックと、ご署名をいただきます。
ご署名を頂いた後、販売店より「保証書」をお渡しいたします。

2 自転車の折り畳み方法や取り扱い等に関して、ご購入店様にて納車時に、レッスンを受けていただきます。

3 ご記入とご署名が終了した「受け取り確認書」は弊社に送られ、弊社にてユーザー登録をいたします。

4 保証書は大切にお手元で保管してください。

5 「受け取り確認書」が弊社に戻らない場合は、品質保証、ユーザー登録が有効となりませんのでご注意ください。